

令和元年度

つくば市の図書館概要

つくば市立中央図書館

目 次

	ページ
1 つくば市の概要	1
2 施設概要	1
3 運営方針	2
4 組織・事務分掌	2
5 図書館サービス体制	3
6 図書館サービス	3
7 小中学校・義務教育学校への支援事業	5
8 自動車図書館	7
9 交流センター図書室との連携	7
10 平成30年度の主な図書館事業	8
11 沿革	10
12 年間統計	15
13 ボランティア活動状況	19
14 所蔵雑誌・新聞一覧	20
15 雑誌スポンサー制度	22

1 つくば市の概要

つくば市は、茨城県の南西部に位置し、東京から北東に約 50 km、面積は 283.72 km²で、県内 4 番目の広さです。

万葉集で多く詠まれた名峰「筑波山」を擁する豊かな自然と田園、世界最高水準の研究と教育を行う拠点「筑波研究学園都市」の持つ最先端の科学技術、これら自然と科学が調和し、そして親しめる環境が整った街です。

—139 か国、約 9,640 人の外国人が暮らす国際都市—

つくば市には、世界有数の研究機関が集積していることから、研究者や留学生などの多くの外国人が居住しています。その数は 9,644 人に及び、つくば市全体の人口の約 4.0%に当たります。(全国平均は 2.0%)

また、2005 年のつくばエクスプレス開業以降、沿線地区を中心に人口は増加傾向にあり、青少年人口の多さは特徴的となっています。(全国平均 12.1%に対して、つくば市 15.7%)

つくば市は、持続可能都市を目指し、2018 年 2 月 19 日に「持続可能都市ビジョン」を公表しました。このビジョンでは、国連の持続可能な開発目標 (SDGs:Sustainable Development Goals、エスディージーズ)の考え方を取り入れ、持続可能都市を目指しています。また、2018 年 3 月 16 日には、市議会 3 月定例会で「つくば市政に SDGs (持続可能な開発目標)の理念を反映するための取組を求める決議」が可決されました。

SDGs の基本理念である「誰一人取り残さない」という包摂の精神は、つくば市の持続可能なまちづくりとも一致するものであり、SDGs を重要なキーワードとしながら、市民、議会、行政などが一丸となって具体的な取り組みを進めていきます。

つくば市人口 239,397 人(常住人口) 令和元年 5 月 1 日現在

2 施設概要

—公園内の文化施設—

中央図書館は、中央公園に面し茨城県近代美術館つくば分館との複合施設「つくば文化会館アルス」として建設され平成 2 年 6 月に開館しました。

アルス(ARS)は、ラテン語で「芸術・学芸・美術」を意味します。また、館内には、ピアノ備付けの多目的ホール(アルスホール)があり、コンサートや講演会などに利用されています。

所在地	茨城県つくば市吾妻 2 丁目 8 番地
電話番号	029(856)4311
施設面積	3,502 m ² (1F 1,714 m ² 2F 982 m ² その他 806 m ²)

施設内容 1F 開架室、閲覧室、保存書庫、自動車図書館車庫など
2F アルスホール、会議室、事務室など

★図書館

利用時間 午前9時30分～午後7時（特別開館日は午後5時まで）
休館日 月曜日（国民の祝日と重なった場合は火曜日）、祝日（一部祝日は特別開館）、年末年始

★アルスホール（視聴覚センター）

利用時間 午前9時～午後10時
定員 100名
休館日 月曜日（国民の祝日と重なった場合は火曜日）、年末年始
設備品 グランドピアノ・マイク・スクリーン・調光装置・専用控室など
その他 利用申込みは、6か月前の同日から利用日の前日までです。予約状況は、ホームページから御確認いただけます。

3 運営方針

つくば市未来構想では、『住んでみたい 住み続けたいまち つくば』を未来の都市像とし、まちづくりの理念のひとつである「人を育み、みんなで支えあうまち」の中で生涯学習の充実を掲げています。

中央図書館では、これらを受けて市民の生涯学習を支援するとともに、文化情報資源を受発信する「知」の拠点として、市民が利用しやすい図書館の整備など、充実を図っていくものとします。

○令和元年度中央図書館重点事業

(1) これからのつくば市立図書館の在り方について

市長公約により、平成29年度から市民に愛される新しい「市民図書館」を作るための、多世代多分野の代表からなるプロジェクトを開始した。平成29年度は、Web や庁内イントラでの意見を募集、並行して庁内のメンバーによる検討会議を開催し、つくば市の図書館の現状と課題について協議した。

平成30年度は、この結果を基に「つくば市図書館懇話会」を設置し、懇話会を5回開催し、これからのつくば市立市民図書館の在り方等について協議を行った。

今年度は、懇話会において引き続き協議を進め10月に教育長あてに提言書を提出することを予定する。

(2) つくば市域における図書館間の連携強化

つくば市域に所在する図書館の、それぞれの情報、資源及び活動成果等の交

流を促進し、かつ、連携してその活用を図ることにより、相互の持続可能な発展と充実に資することを目的として、連携協定を結ぶ。

筑波大学図書館とつくば市立図書館の間で協定を結ぶための協議を進め、今年度中に両者間で協定を締結し、将来的には協定の範囲をつくば市域全体に広げていくことを計画する。

(3) コミュニティ棟における図書館サービスの提供

市役所コミュニティ棟が新たにオープンすることに伴い、1階のオープンスペース及びキッズスペースに図書館の除籍図書を配置し、市民の利用に供する。

また、市役所庁舎に設置しているブックポストを、午後10時まで開館しているコミュニティ棟に移設することにより、図書館利用者の利便性の向上を図る。

さらに、コミュニティ棟における予約本の受取りについても、実現に向けてコミュニティ棟1階の管理主管課である文化芸術課と協議・検討を進める。

4 組織・事務分掌

(1)組織	職員数 25 名 (司書資格 20 名)	職員数	正職員 13 名 再任用職員 2 名 図書館専門員 10 名
館長	副館長		

平成 31 年 4 月 1 日現在

(2) 事務分掌

☆管理係

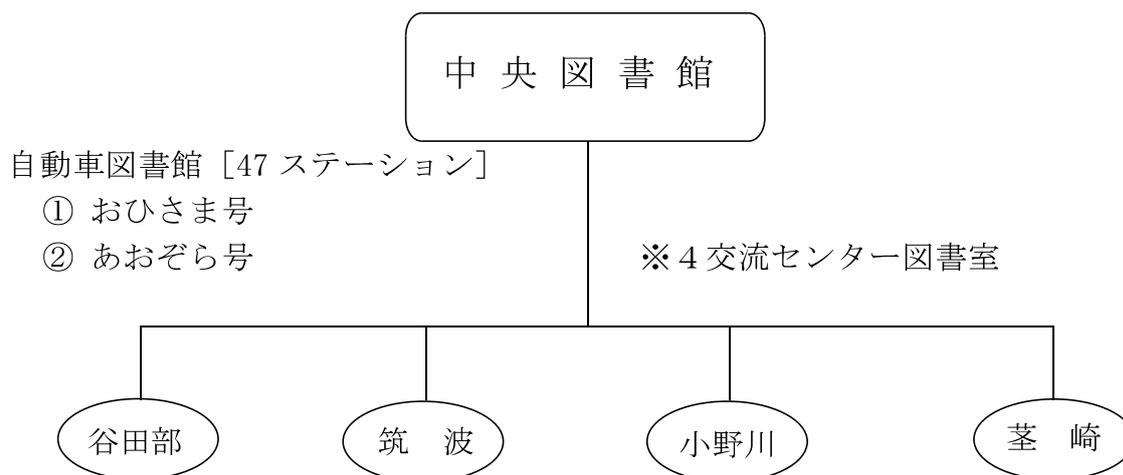
予算管理、施設管理、資料収集・廃棄、アルスホール、ボランティア、図書館情報システム、広報広聴、図書館協議会、図書館懇話会など

☆サービス係

館内利用、団体貸出、相互貸借、館内展示、自主事業、自動車図書館、学校図書館支援、書架管理、延滞資料処理 など

5 図書館サービス体制

つくば市の図書館サービス体制は、中央図書館を中心に自動車図書館及び次に示したオンラインシステムで結ばれている谷田部・筑波・小野川・荃崎の各交流センター図書室(以下、4交流センター図書室という。)において、貸出・返却・予約などのサービスを一体的に受けることができます。また、これらのサービスは、図書館情報システムにより一元的に管理されています。



6 図書館サービス

(1) 貸出・返却

つくば市に在住、在勤、在学している個人に利用カードを交付し、図書館サービスを提供しています。また、規則の定めにより登録された団体に対しても同じように図書館サービスを提供しています。

登録に関しては職員にお尋ねください。

利用カードの登録・交付は、氏名、住所、勤務先、在学先の確認できるものを提示し、「貸出登録申込書」の提出により登録ができます。

貸出しの条件は次のとおりです。

	図書・視聴覚資料	冊数・点数	期 間
個人	図 書 資 料	10 冊以内	2 週間以内
	視 聴 覚 資 料	3 点以内	1 週間以内
団 体	図 書 資 料	300 冊以内	3 か月以内

図書資料の返却は、中央図書館内返却カウンター及び図書館入口にあるブックポストに返却ができます。また、自動車図書館又は4交流センター図書室でも返却することができます。そのほか、次の施設でも開館時間中であれば返却ができます。

- ① つくば市庁舎ブックポスト(コミュニティ棟1F)
- ② 大穂交流センターブックポスト
- ③ 豊里交流センターブックポスト
- ④ 並木交流センターブックポスト
- ⑤ 広岡交流センター窓口

なお、視聴覚資料や紙芝居は破損の恐れがあるため、中央図書館又は4交流センター図書室のカウンターへ直接返却してください。

(2) 予約・リクエスト(視聴覚資料は除く)

- ① 御希望の資料が貸出中の場合は、貸出しの予約をすることができます。また、その資料が中央図書館で所蔵していない場合は、リクエストとして申込むと、図書館が購入したり、4交流センター図書室から取り寄せたりすることができます。申込みは、「予約・リクエスト・相互貸借申込書」に記入し、直接提出するか、WEBから申込むことができます。ただし、リクエストの希望に添えない場合があります。また、御希望により他市町村・県外の図書館から取り寄せする場合は、郵送料を負担していただく場合があります。
- ② 貸出予約に限り、館内にある利用者端末からも申し込むことができます。
- ③ 中央図書館から遠い方が利用しやすいように、中央図書館所蔵の貸出中ではない図書(在架図書)については、WEBで予約して、4交流センター図書室で受け取ることができます。取り寄せには日数を要しますので御了承ください。

(3) 送付貸出しサービス

自宅が図書館から遠いために利用できない方、開館時間内に図書館利用の困難な方が自宅に居ながら図書の貸出しが受けられるサービスです。貸出・返却に係る費用は利用者の負担になります。

(4) 海外から来ている方へのサービス

- ① 英語、中国語、韓国語を中心に、外国語雑誌12誌及び外国語新聞5紙(1紙は子供用)を収集し、備えています。(詳細はP20の所蔵雑誌・新聞一覧を参照)
- ② 館内カウンターでは、国際化ボランティアの活動により作成した英語、中国語、韓国語及びポルトガル語による利用案内を用意しています。

(5) Web サービス

- ① 資料のリクエスト、レファレンス(相談)、利用状況(貸出し中の資料、予約状況)の確認、メールアドレスの登録・変更及びパスワード変更などができます。
- ② リンク先として、図書館・出版情報、他官公庁の情報などを掲載しています。
- ③ 「マイ本棚」機能で、貸出履歴の管理などができます。

(6) 乳幼児、児童、高齢者及び図書館利用に支障のある方へのサービス

- ① こどもコーナーに、子供の成長に応じた資料を備えています。
- ② 大活字本コーナーに、大きな活字の本を備えています。
- ③ 小説などの録音資料(CD・カセットテープ)を備えています。
- ④ 点字サービスボランティアの活動により作成した、点字絵本を備えています。

(7) 地域・市政資料サービス

- ① 専用コーナーに、つくば市及び近隣市町村に関する資料を備えています。
- ② 市内の小中学校及び義務教育学校で使われている教科書を備えています。
- ③ 地域資料ボランティアの活動により、つくば市関連の新聞記事を集めた「つくばトピックニュース」を備えています。

(8) 調査・研究サービス

市民が図書館の資料を利用して調査・研究ができるように、資料や情報を提供し支援をしています。なお、著作権法第 31 条の規定により図書館が所蔵する資料の一部を一人につき 1 部コピーすることができます。

★カラーコピー：1 枚 50 円 ★白黒コピー：1 枚 10 円 (サイズは最大 A3 まで)

(9) 視聴覚資料サービス

映像や音声などによる視聴覚資料を収集し、専用コーナーを設けて視聴できるように提供しています。

(10) オンラインデータサービス

中央図書館内の専用端末を使うことにより、以下のデータベースサービスを利用することができます。

- ① 朝日新聞データベース「聞蔵Ⅱ テキスト版」
- ② 茨城新聞データベース
- ③ 官報情報検索サービス
- ④ 国立国会図書館デジタル化資料送信サービス

利用条件等がそれぞれ異なりますので、詳しくは図書館ホームページを参照してください。

7 小中学校・義務教育学校への支援事業

中央図書館では、児童及び生徒の読書環境の充実を推進するために、市立小中学校及び義務教育学校に対して各種の支援事業を行っています。

- ① ジュニア図書館員、職場体験学習、社会科見学などの受入れ
- ② 学校図書館、学級文庫に対する団体貸出し
- ③ 学校訪問ブックトーク事業
- ④ 司書教諭補助員の研修
- ⑤ 小学校への自動車図書館の巡回

8 自動車図書館

自動車図書館では、図書の貸出・返却のほか、利用登録の受付・貸出予約などのサービスを行っています。

自動車図書館の日程表は、図書館ホームページなどで確認できます。

なお、図書資料の破損等を防止するため、雨天時には運行を中止する場合があります。

車両の詳細は次のとおりです。

- ① 名 称 1号車「おひさま号」 2号車「あおぞら号」
- ② 積載冊数 1台 約3,500冊
- ③ 訪 問 先 47ステーション
- ④ 運 行 日 火・水・木・金、隔週土曜日
(日程表は毎年広報つくば4月、10月号及び図書館ホームページに掲載)
- ⑤ 巡回周期 2週間に1度
- ⑥ 装 備 車椅子用リフト付き

9 交流センター図書室との連携

4交流センター図書室では、コンピュータネットワークにより中央図書館と一体的な図書サービスを提供し、中央図書館との一体的な運用を進め、市民サービスの向上に努めています。

- ① 中央図書館及び自動車図書館で所蔵している資料を検索することができます。
- ② 4交流センター図書室で所蔵している本や中央図書館及び自動車図書館の本を取り寄せて利用することができます。
- ③ 中央図書館の在架図書を Web から予約して4交流センター図書室に取り寄せることができます。
- ④ 借りた資料は、上記の施設のどこでも返すことができます。また、図書資料は、市庁舎（コミュニティ棟）及び大穂・豊里・並木・広岡の各交流センターで返却することができます。

10 平成 30 年度の主な図書館事業

- 4月
- ◇土曜日・日曜日の開館時間を午後 7 時まで延長
 - ◇無料駐車券を 1 時間から 2 時間へ延長
 - ◇おはなし会(毎週土曜日及び第5日曜日通年開催)
 - ◇いとかし 古典ブックトーク(月1回通年開催)
 - ◇おとなのためのブックトーク(月1回通年開催)
 - ◇おはなしぶんぶん(あかちゃん向けおはなし会、月2回通年開催)
- 5月
- ◇大和市文化創造拠点シリウス視察(1日)
 - ◇ライぶらりーピクニック(11・12日)
 - ◇出前講座「ファーストブック講座」(竹園東児童館)(24日)
 - ◇平成 30 年度学校図書館司書教諭補助員研修(17・30日於庁舎)
- 6月
- ◇ロボットスーツ HAL(サーバーダイン社)を試験導入
 - ◇出前講座「ファーストブック講座」(竹園交流センター)(8日)
 - ◇出前講座「子どもの本のたのしみ講座」(二の宮小学校)(12日)
 - ◇図書館ボランティア「グループ・スイミー」人形劇公演(アルスホール)(16日)
- 7月
- ◇図書館ボランティア「人形ゲキダン羊毛」公演(おはなししつ)(1日)
 - ◇児童向け図書館だより「こどもヨモッカ」(第10号)発行
 - ◇出前講座「子どもの本のたのしみ講座」(学園の森義務教育学校)(3日)
 - ◇図書館ボランティア「パネルシアターかくれんぼ」公演(アルスホール)(7日)
 - ◇第1回図書館懇話会開催(19日)
 - ◇ワークショップ「図書館マスターへの道!!」(27・28日)
 - ◇夏休みジュニア図書館員(～8月)
 - ◇中学生職場体験実習受入(～8月)
- 8月
- ◇公園通りの図書館通信「ヨモッカ」(第11号)発行
 - ◇図書館ボランティア「チャリティーサンタ」パネルシアター公演
(おはなししつ)(19日)
 - ◇第1回図書館協議会(24日)
 - ◇インターンシップ受入れ(2大学3名)
- 9月
- ◇つくば市内小学校社会科見学(～1月)
 - ◇第2回図書館懇話会開催(3日)
 - ◇図書館ボランティア「人形ゲキダン羊毛」公演(おはなししつ)(9日)
 - ◇出前講座「ファーストブック講座」(二の宮交流センター)(25日)

- 10月
- ◇出前講座「ファーストブック講座」(二の宮交流センター)(2日)
 - ◇図書館ボランティア「人形ゲキダン羊毛」公演(おはなししつ)(27日)
 - ◇秋のジュニア図書館員(27日)(3名参加)
 - ◇学校訪問ブックトーク事業(小学校14校・中学校5校)(～12月)
- 11月
- ◇ワークショップ「図書館マスターへの道!!」(17日)
 - ◇前橋こども図書館、太田市美術館・図書館視察(22日)
 - ◇国際的なゲームウィーク in つくば「世界のゲームで遊ぼう!」(11日)
 - ◇科学フェスティバル出展(10・11日)
 - ◇公開シンポジウム
「図書館の未来のかたち-つくば市の図書館のこれからを考える-」(24日)
 - ◇第3回図書館懇話会開催(26日)
- 12月
- ◇第4回図書館懇話会開催(5日)
 - ◇児童向け図書館だより「こどもヨモッカ」(第11号)発行
- 1月
- ◇出前講座「子どもの本のたのしみ講座」(春日学園義務教育学校)(10日)
 - ◇第2回図書館協議会(18日)
 - ◇ぬいぐるみのおとまり会(25・26日)(12名参加)
 - ◇第5回図書館懇話会開催(29日)
- 2月
- ◇図書リサイクル(15～19日)
 - ◇「大人のための初めてのボードゲーム」(集会室)(17日)
 - ◇公園通りの図書館通信「ヨモッカ」(第12号)発行
- 3月
- ◇ファーストブック講座「赤ちゃん絵本を楽しむために」(10・16日)
 - ◇世界のゲームで遊ぼう!マイファーストゲーム(17日)

※事業等にはボランティアによる企画事業も含まれます。

11 沿革

年 月 日	事 項
昭和 62 年 11 月 11 月 30 日	<ul style="list-style-type: none"> ・研究学園都市建設連絡協議会（研究学園都市を構成する 6 町村）住宅都市整備公団つくば開発局その他による「筑波研究学園都市総合都市文化センター図書館基本計画」が策定される。 ・筑波郡大穂町・豊里町・谷田部町・新治郡桜村が合併し、つくば市が誕生すると同時に、教育委員会事務局に図書館準備室（2 名）が発足する。
昭和 63 年 1 月 31 日	<ul style="list-style-type: none"> ・筑波郡筑波町がつくば市に加わり、つくば市全域への図書館サービス実施計画の検討を開始する。
平成元年 3 月 11 日 3 月 15 日 4 月 1 日	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館を含む複合施設「筑波研究学園都市総合都市文化センター」が着工する。 ・教育委員会による「これからの図書館サービスを求めて～つくば市の図書館サービス実施計画」が策定される。 ・図書館準備室の職員が 6 名に増員され、本格的準備作業に入る。
平成 2 年 4 月 1 日 4 月 25 日 6 月 8 日 6 月 9 日 6 月 16 日 7 月 18 日 9 月 30 日	<ul style="list-style-type: none"> ・開館に向けて司書の採用、有資格者の異動により職員（8 名）の確保を図り、14 名体制となる。 ・「筑波研究学園都市総合都市文化センター」竣工となる。 ・図書館準備室にかわり、教育委員会に中央図書館が誕生する。 ・つくば文化会館アルス内に「つくば市立中央図書館」が開館する。 ・おはなし会を開始する。 ・自動車図書館つくばアルス 1・2 号の運行、巡回サービスを開始する。（ステーション 35 か所） ・つくば市立中央図書館概要を発行する。（以降毎年発行）
平成 3 年 4 月 1 日 10 月 1 日	<ul style="list-style-type: none"> ・稲敷郡荃崎町民への貸出サービス開始。図書館職員数 19 名体制となる。 ・自動車図書館のステーション数を増加する。（50 か所に）
平成 4 年 1 月 31 日 4 月 1 日	<ul style="list-style-type: none"> ・小河内芳子氏の講演会を開催する。 ・目の不自由な方への、郵送（無料）による録音テープの貸出しを開始する。
平成 5 年 2 月 4 月 31 日 7 月 1 日 10 月 17 日	<ul style="list-style-type: none"> ・谷田部公民館図書室とのオンライン化を図り、サービスを開始する。 ・図書館職員数 25 名体制となる。（公民館図書室への司書駐在導入開始） ・4 月 1 日に開館した筑波公民館図書室とのオンライン化を図り、サービスを開始する。 ・図書館情報大学の実習生を受入れる。（以降毎年受入） ・社会福祉法人茨城県盲人協会から、障害者のための活動に対して感謝状を受ける。

平成6年	3月 3月25日 7月 10月4日	<ul style="list-style-type: none"> ・司書講習の実習生として全盲の学生を受入れる。 ・一日図書館員（小学生）事業を開始する。（以降毎年実施） ・ボランティアの協力により録音図書を作成を始める。 ・学校訪問ブックトークを開始する。（以降毎年実施）
平成7年	3月31日 7月1日	<ul style="list-style-type: none"> ・平成6年度の貸出冊数が県内公共図書館でトップになる。 ・図書館情報システムを更新する。
平成8年	1月25日 4月 7月	<ul style="list-style-type: none"> ・ボランティア朗読講座を開講する。 ・除籍図書のリサイクル事業を開始する。（以降不定期開催） ・タッチパネル式による利用者端末機の機能の充実を図る。 ・ご意見箱「皆さんの声」を設置する。
平成9年	11月28日 2月21日	<ul style="list-style-type: none"> ・講演会「図書館のススメ」竹内哲氏 ・講演会「視覚障害者の読書と図書館」美月めぐみ氏
平成10年	4月1日 5月	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館職員26名体制となる。（谷田部、小野川、筑波の各公民館駐在司書含む。） ・4月1日に開館した小野川公民館図書室とのオンライン化を図り、サービスを開始する。
平成11年	3月 7月 10月	<ul style="list-style-type: none"> ・堀川理万子原画展を開催する。「リリィおばさんなげキッス」 ・こども相談デスクを設置する。 ・大島英太郎原画展を開催する。
平成12年	4月1日 7月 12月	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館職員27名体制となる。 ・図書館情報システムを更新する。 ・自動車図書館「アルス1号」を更新、おひさま号と命名する。
平成13年	4月1日 12月	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館職員24名体制となる。 ・自動車図書館「アルス2号」を更新、あおぞら号と命名する。
平成14年	4月1日 11月1日	<ul style="list-style-type: none"> ・図書館職員23名体制となる。 ・荃崎町がつくば市に編入される。
平成15年	2月22日 3月4日 4月20日 6月1日 7月1日 7月	<ul style="list-style-type: none"> ・ファーストブック講座を開催する。（以降毎年実施） ・「つくば市立図書館の望ましい基準」策定に当たっての基本的な考え方を図書館協議会へ諮問する。 ・英語のおはなし会を実施する。（県内初） ・利用カードの更新を図る。 ・荃崎公民館図書室とのオンライン化を図り、サービスを開始する。 ・図書郵送サービスを開始する。（県内初） ・学校図書館実務講座を開催する。（2日間） 2か年実施
平成16年	3月18日 4月1日 4月23日 10月	<ul style="list-style-type: none"> ・「つくば市立図書館の望ましい基準」策定に当たっての基本的な考え方について、図書館協議会から館長へ答申する。 ・図書館協議会委員の公募を行う。 ・子どもの読書活動優秀実践図書館として文部科学大臣表彰を受ける。 ・「カラスとカケスの物語」原画展を開催する。
平成17年	3月22日	<ul style="list-style-type: none"> ・年間総貸出冊数100万冊を超える。（県内初）

	4月1日	・図書館専門員設置規則を制定する。専門員7名採用
	7月1日	・個人貸出しを5冊から10冊に変更する。
	8月24日	・つくばエクスプレスが開通する。
	10月	・全国図書館大会茨城大会に参加する。
	11月26日	・茨城県読書推進運動協議会長から活動功績が認められ表彰を受ける。
	12月	・芳川豊「おはなしトランプ」原画展を開催する。
平成18年	1月21日	・つくばエクスプレス開業記念・中央図書館開館15周年記念事業「土田義晴さんとともに」を開催する。
	4月15日	・地域文化ボランティア「おとなのためのブックトーク」を開始する。(以降毎月実施)
	10月29日	・図書館ボランティアが茨城県教育長から図書館の振興発展に寄与した事が認められ感謝状を受ける。
平成19年	1月21日	・「藤田昌矢氏が語る絵本」講演会を開催する。
	4月1日	・一部の祝日を開館する。(年間5日)
	7月	・「つくば市立図書館における延滞資料の督促に関する事務処理要項」を改正する。
	11月30日	・図書館ボランティアが市長から振興発展の感謝状を受ける。
平成20年	4月1日	・谷田部・小野川・筑波・荃崎の各公民館図書室への司書駐在を廃止し、図書業務全般委託となる。
		・祝日(年間3日)及び月末休館日(年間7日)を開館する。
平成21年	4月1日	・図書館職員17名、図書館専門員8名体制となる。
	7月	・祝日(年間7日)及び月末休館日(年間7日)を開館する。
	10月	・H16「つくば市立図書館の望ましい基準」の基本的な考え方に関する答申について、内容の検証と評価を図書館協議会へ諮問する。
		・科学フェスティバルに初出展する。
平成22年	3月	・年間総貸出冊数が140万冊を超える。(筑波・小野川・谷田部・荃崎の公民館図書室分含む。)
	4月1日	・図書館職員16名、図書館専門員10名体制となる。
	6月	・祝日(年間4日)及び月末休館日(年間7日)を開館する。
	10月	・H21諮問について、図書館協議会長から館長及び教育長へ答申される。
		・開館20周年記念事業(おはなしフェスティバル等)開催。
平成23年	3月11日	・東日本大震災発生により、施設・資料の破損が発生し、同時刻から臨時休館する。同月23日より時間短縮(木曜日を除き17時閉館)にて再開する。
	4月1日	・公民館が「交流センター」に名称変更となる。
		・祝日(年間4日)及び月末休館日(年間7日)を開館する。

7月1日 10月1日 10月23日	<ul style="list-style-type: none"> ・閉館時間を変更する。(水・土・日 17時、火・木・金 19時) ・閉館時間が通常に戻る。(火～金 19時、土・日 17時) ・図書館情報システムを更新する。 ・中央図書館ホームページをリニューアルする。 ・「おはなしフェスタ 2011」を開催する。 ・科学フェスティバルに出展。(以降毎年出展)
平成 24年 4月1日 5月6日 10月24日	<ul style="list-style-type: none"> ・図書返却窓口の増設を試行する。(大穂・豊里・並木・広岡の各交流センター) ・祝日(年間6日)及び月末休館日(年間8日)を開館する。 ・大規模竜巻が発生し、筑波交流センター図書室が休室する。(26日から再開) ・「おはなしフェスタ 2012」を開催する。
平成 25年 4月1日 5月1日 7月 8月1日	<ul style="list-style-type: none"> ・増設した図書返却窓口を継続設置する。(大穂・豊里・並木・広岡の各交流センター) ・祝日(年間6日)及び月末休館日(年間6日)を開館する。 ・図書館職員15名、図書館専門員10名体制となる。 ・新任司書教諭補助員研修(4日間)を実施する。以降毎年実施。 ・公園通りの図書館通信「ヨモッカ」第1号を発行する。(以降年2回発行)
平成 26年 1月 3月1日 4月1日 6月 10月30日	<ul style="list-style-type: none"> ・給食ブックトークを実施する。(市内4幼稚園) ・市庁舎にブックポストを設置する。 ・祝日(年間5日)及び月末休館日(年間6日)を開館する。 ・児童向け図書館だより「こどもヨモッカ」第1号を発行する。(以降年2回発行) ・絵本作家 ゴブリン博士 小中大地さん作品展(～11/19)
平成 27年 4月1日 7月 10月18日	<ul style="list-style-type: none"> ・祝日(年間12日)及び月末休館日(年間7日)を開館する。 ・4交流センター図書室の運営が中央図書館に移管される。 ・雑誌スポンサー制度を開始する。 ・あかちゃん向けおはなし会「おはなしぶんぶん」を開始する。以降毎月実施 ・開館25周年記念事業(おはなしフェスティバル等)を開催。 ・絵本作家 武田美穂氏講演会を開催する。
平成 28年 4月	<ul style="list-style-type: none"> ・祝日(年間9日)及び月末休館日(年間6日)を開館する。 ・図書館職員15名、再任用職員1名、図書館専門員10名体制となる。
平成 29年 4月 9月 10月	<ul style="list-style-type: none"> ・祝日(年間9日)及び月末休館日(年間6日)を開館する ・図書館職員13名、再任用職員2名、図書館専門員10名体制となる。 ・図書館システム更新(9/18～10/4休館) ・開館時間延長を試行(6日間)

3月	<ul style="list-style-type: none"> ・所蔵雑誌の保存期間を一部変更(外国語学習雑誌 永年→2年)
平成30年 1月 4月 7月 11月11日 11月24日	<ul style="list-style-type: none"> ・荃崎交流センター図書室工事のため休室(1/10~2/3) ・祝日(年間13日)及び月末休館日(年間7日)を開館する。 ・図書館職員14名、再任用職員2名、図書館専門員10名体制となる。 ・中央図書館の開館時間を土曜日・日曜日も午後7時まで延長する(試行)。 ・南2・北2駐車場の無料サービスを2時間までに延長する。 ・Web申込みに限り、4交流センター図書室への中央図書館在架図書取寄せを開始 ・図書館懇話会を設置(年度内に計5回実施) ・「世界のゲームで遊ぼう」を開催する。 ・公開シンポジウム 「図書館の未来のかたち-つくば市の図書館のこれからを考える-
平成31年 1月 4月 5月 8月	<ul style="list-style-type: none"> ・ぬいぐるみのおとまり会を開催する。 ・図書館職員13名、再任用職員2名、図書館専門員10名体制となる。 ・祝日(年間16日)及び月末休館日(年間6日)を開館する。 ・つくば市役所コミュニティ棟1階オープンスペースに図書の配置を行う。(365冊) ・自動車図書館の隔週土曜日運行を開始する。 ・ライぶらりーピクニックを開催する(11・12日)。 ・市庁舎ブックポストをコミュニティ棟1階に移動する。

12 年間統計

平成30年度

開館状況	1	開館日数	290日
	2	開館時間	2,731時間
登録等	3	常住人口 (H31.4.1現在)	238,013人
	4	入館者数 (一日当たりの入館者数)	571,642 人(1,971人)
	5	登録者数	44,258 人
	6	うち市外居住者数	1,628 人
蔵書	7	蔵書冊数 (図書のみ)	287,643 冊
	8	うち開架図書数	161,577 冊
	9	うち自動車図書館	40,149 冊
	10	視聴覚資料数 (CD・DVD・ビデオ等)	13,488 点
	11	雑誌数	10,464 冊(213 種)
	12	新聞数	31 紙
団体	13	団体登録	123 団体
	14	団体利用	201 団体
	15	団体貸出冊数	12,392 冊
個人貸出	16	貸出者数 (うち児童数)	245,566 人(5,4462 人)
	17	一日当たり貸出者数	846.8人
	18	貸出総数	1,022,898冊(点)
	19	利用者一人当たりの貸出数	4.2冊(点)
	20	視聴覚機器利用者数	2,678 人
受入	21	年間資料購入総額 (30年度決算額)	42,393千円
	22	内訳 ①図書資料	35,427千円
	23	②視聴覚資料	3,497千円
	24	③雑誌	2,525千円
	25	④新聞	944千円
	26	受入資料総数 (雑誌を除く)	19,169 冊(点)
	27	内訳 ①購入図書	17,953 冊
	28	②購入視聴覚	461 点
	29	③寄贈他	755 冊(点)
除籍	30	年間除籍資料数(雑誌を除いた除籍数)	21,061 (17,071) 点

注釈

1. 所蔵する資料とは、図書、視聴覚資料 (CD・DVD等)、新聞及び雑誌等を指す。
2. 貸出者数及び貸出資料総数には、自動車図書館の利用者も含む。
3. 4各交流センター図書室のデータは含まない。

① 月別統計（中央のみ）

	開館日数	入館者数	貸出人数 (団体含む)	貸出冊数 (団体含む)	予約・リクエスト 件数	視聴覚 機器利用 人数
4月	25	46,735	19,267	81,577	8,554	229
5月	23	44,378	18,286	78,730	8,610	188
6月	22	41,428	18,235	77,095	8,287	205
7月	26	54,620	20,619	88,251	8,969	300
8月	27	64,224	21,610	89,679	9,231	356
9月	25	49,135	20,652	89,198	9,783	220
10月	25	47,221	19,282	81,007	9,657	190
11月	24	46,486	18,682	77,886	8,897	176
12月	23	43,368	18,564	79,067	8,735	154
1月	24	43,975	18,884	80,381	9,452	194
2月	21	40,715	17,295	72,413	8,706	205
3月	25	49,357	21,112	89,780	9,591	261
合計	290	571,642	232,488	985,064	108,472	2,678
日平均		1,971	802	3,397	374	9
月平均	24	47,637	19,374	82,089	9,039	223

② 有効登録人数

年 齢	登録人数	比率 (%)
0～6	1,785	4.0
7～12	8,601	19.5
児童小計	10,386	23.5
13～15	1,876	4.3
16～18	1,299	2.9
19～22	2,222	5.0
23～29	2,762	6.3
30～39	6,643	15.1
40～49	8,668	19.7
50～59	4,396	10.0
60～	5,850	13.3
一般小計	33,716	76.5
個人計	44,102	100
団体等計	156	
総計	44,258	

③ 貸出人数

年 齢	中 央	自動車	谷田部	筑 波	小野川	荃 崎	郵 送	合 計	比率 (%)
0～6	13,417	3,578	1,891	773	1,760	476	0	21,895	6.5
7～12	30,067	7,400	4,275	2,078	2,777	2,219	0	48,816	14.5
児童小計	43,484	10,978	6,166	2,851	4,537	2,695	0	70,711	21.0
13～15	5,398	19	386	284	453	188	0	6,728	2.0
16～18	3,170	3	149	312	221	97	0	3,952	1.2
19～22	6,353	14	161	226	309	83	0	7,146	2.1
23～29	7,126	40	522	148	185	162	0	8,183	2.4
30～39	34,379	688	5,566	1,919	3,117	1,955	1	47,625	14.2
40～49	58,898	600	7,281	2,959	5,807	2,681	0	78,226	23.3
50～59	32,334	258	3,170	2,033	4,565	1,817	0	44,177	13.1
60～	40,596	679	5,476	3,497	5,239	13,652	0	69,139	20.6
一般小計	188,254	2,301	22,711	11,378	19,896	20,635	1	265,176	78.8
相互貸借	549							549	0.2
個人計	232,287	13,279	28,877	14,229	24,433	23,330	1	336,436	100
団体計	201							201	
総 計	232,488	13,279	28,877	14,229	24,433	23,330	1	336,637	
比率 (%)	69.1	3.9	8.6	4.2	7.3	6.9	0.0	100	

④ 蔵書冊数と受入冊数

資料区分	中 央	自動車	谷田部	筑 波	小野川	荃 崎	合 計
一般図書	165,158	13,598	33,040	17,266	17,135	37,641	283,838
ヤング	8,662	2	0	0	0	0	8,664
児童図書	63,352	26,549	14,083	15,031	13,196	14,028	146,239
外国語一般	7,462	0	0	0	0	0	7,462
外国語児童	2,860	0	111	12	39	59	3,081
視聴覚資料	13,488	0	0	7	0	0	13,495
雑 誌	10,464	0	645	1,162	572	749	13,592
全資料合計	271,446	40,149	47,879	33,478	30,942	52,477	476,371
比率 (%)	57.0	8.4	10.1	7.0	6.5	11.0	100

資料区分	中 央	自動車	谷田部	筑 波	小野川	荃 崎	合 計
受入冊数合計	18,842	3,194	1,517	1,472	1,458	1,523	28,006

※一般図書＝一般図書＋文庫＋参考図書＋郷土資料＋市政資料＋教科書の合計

※児童図書＝児童図書＋絵本＋紙芝居の合計

⑤ 資料区分別貸出冊数（館別）

資料区分	中央	自動車	谷田部	筑波	小野川	荃崎	郵送	合計	比率(%)
一般図書	364,396	7,869	49,801	24,739	33,457	43,001	1	523,264	36.9
文庫	60,618	21	5,170	1,694	4,958	8,464	0	80,925	5.7
ヤング	49,630	1	187	36	90	58	0	50,002	3.5
外国語一般	3,414	0	14	2	22	6	0	3,458	0.2
参考図書	25	0	6	0	10	0	0	41	0.0
地域資料	1,379	31	344	217	119	222	0	2,312	0.2
市政資料	125	0	2	11	2	3	0	143	0.0
教科書	151	0	0	3	0	0	0	154	0.0
児童図書	214,262	29,302	31,906	14,458	26,760	16,370	0	333,058	23.5
絵本	174,595	12,604	37,883	14,352	31,331	13,479	0	284,244	20.1
紙芝居	7,393	377	1,762	645	699	343	0	11,219	0.8
外国語児童	6,818	2	53	15	79	41	0	7,008	0.5
視聴覚資料	72,522	0	0	0	0	0	0	72,522	5.1
雑誌	29,736	18	4,770	3,527	5,066	5,300	0	48,417	3.4
分類不明	0	1	0	0	0	0	0	1	0.0
計	985,064	50,226	131,898	59,699	102,593	87,287	1	1,416,768	100
比率(%)	69.5	3.5	9.3	4.2	7.2	6.2	0.0	100	
開館日数	290	290	290	290	290	290			
一日平均	3,397	173	455	206	354	301			
うち団体貸出	12,392	0	0	0	0	0	0	12,392	

⑥ 貸出冊数（全館）

分類	冊数	比率(%)
0 総記	12,499	0.9
1 哲学	31,620	2.2
2 歴史	75,471	5.3
3 社会	57,502	4.1
4 自然	95,159	6.7
5 技術	98,602	7.0
6 産業	23,759	1.7
7 芸術	74,988	5.3
8 言語	13,445	0.9
9 文学	98,260	6.9
N 小説	336,868	23.8
W 大活字本	2,369	0.2
T 市政資料	136	0.0
PC コンピュータ	3,132	0.2
TB 教科書	154	0.0
E 絵本	288,389	20.4
C 紙芝居	11,221	0.8
M コミック	71,428	5.0
S 進路情報	334	0.0
TE 点字	631	0.0
Z 雑誌	48,272	3.4
A 録音資料	31,774	2.2
V 映像資料	40,754	2.9
X その他	1	0.0
合計	1,416,768	100

⑦ 蔵書冊数（全館）

分類	冊数	比率(%)
0 総記	10,308	2.2
1 哲学	11,815	2.5
2 歴史	37,125	7.8
3 社会	35,775	7.5
4 自然	32,283	6.8
5 技術	27,983	5.9
6 産業	12,006	2.5
7 芸術	33,967	7.1
8 言語	7,380	1.5
9 文学	72,025	15.1
N 小説	92,864	19.5
W 大活字本	2,582	0.5
T 市政資料	2,161	0.5
PC コンピュータ	759	0.2
TB 教科書	346	0.1
E 絵本	57,356	12.0
C 紙芝居	3,709	0.8
M コミック	8,110	1.7
S 進路情報	411	0.1
TE 点字	224	0.0
Z 雑誌	13,586	2.9
A 録音資料	8,056	1.7
V 映像資料	5,439	1.1
X その他	101	0.0
合計	476,371	100

⑧ 予約リクエスト受付件数

中央	自動車	谷田部	筑波	小野川	荃崎	郵送	合計
108,472	208	5,141	2,308	3,517	5,943	0	125,589

リクエスト内訳（中央分）

窓口	ネット	自動車	合計
2,476	3,303	23	5,802

窓口のうち、図書室から中央へ購入依頼分

谷田部	筑波	小野川	荃崎
260	42	148	231

⑨ 相互貸借

年 度	借受冊数	貸出冊数	合 計
平成26年度	1,437	772	2,209
平成27年度	1,437	796	2,233
平成28年度	1,410	950	2,360
平成29年度	1,339	709	2,048
平成30年度	1,198	656	1,854

⑩ その他利用

年 度	視聴覚機器 利用人数	複 写 受付件数	朗読テープ(H30~ CD) 郵送本数	調査相談 件 数	新聞情報室 利用件数	WebOPAC 検索件数
平成26年度	3,254	1,578	178	1,756	26	1,104,096
平成27年度	2,871	1,337	145	1,739	30	1,119,760
平成28年度	2,736	1,617	130	1,794	77	1,308,032
平成29年度	2,371	1,278	241	1,630	62	1,139,836
平成30年度	2,678	1,220	247	1,808	23	1,235,690

⑩ (続き)

年 度	駐車券 発行数	図書館 入館者数	アルスホール 利用件数
平成26年度	52,265	546,732	220
平成27年度	52,347	555,189	271
平成28年度	54,127	548,777	294
平成29年度	57,259	514,588	313
平成30年度	57,215	571,642	254

⑪ 経費 (中央館のみ)

年 度	市の一般 会計 予算 (A)	図書館の 総予算 (B)	B/A × 100	資料費 (C)	C/B × 100	図書費
平成26年度	68,270,000	320,784	0.47	36,584	11.40	33,000
平成27年度	72,366,050	338,921	0.46	36,696	10.82	33,000
平成28年度	72,366,050	338,921	0.46	36,696	10.82	33,000
平成29年度	87,672,000	316,903	0.40	35,969	10.37	33,000
平成30年度	85,617,000	332,795	0.89	35,973	10.78	33,000

注) 市の予算額の単位は百万円、その他の単位は千円である。

⑫ 館外ブックポスト返却冊数

	大穂	豊里	並木	広岡	市庁舎	合計
平成26年度	1,879	874	6,782	182	5,450	15,167
平成27年度	2,432	1,312	7,308	153	8,255	19,460
平成28年度	2,570	1,776	7,217	128	8,892	20,583
平成29年度	2,909	1,802	7,695	203	11,609	24,218
平成30年度	4,317	2,220	7,586	50	16,524	30,697

13 ボランティア活動状況

登録状況

平成30年度

項目	おはなし	児童サービス	修理	音訳	点訳	国際化サービス	配架	地域文化	地域資料
登録人数	56	17	26	19	9	3	24	6	9

活動状況

項目	おはなし		児童サービス		修理		音訳		点訳		国際化サービス		配架		地域文化		地域資料	
	活動日数	延人数	活動日数	延人数	活動日数	延人数	活動日数	延人数	活動日数	延人数	活動日数	延人数	活動日数	延人数	活動日数	延人数	活動日数	延人数
4月	7	16	1	3	8	57	8	25	1	8	0	0	14	14	2	2	4	11
5月	7	16	0	0	6	48	5	16	1	9	1	2	18	19	22	2	4	12
6月	8	19	0	0	6	48	7	24	1	9	1	2	32	32	2	2	3	9
7月	9	23	0	0	8	53	6	23	1	8	0	0	25	25	2	2	4	11
8月	7	18	0	0	9	45	4	18	0	0	0	0	23	23	2	2	5	14
9月	7	17	1	1	5	30	6	20	1	7	0	0	24	24	2	2	3	8
10月	7	18	1	2	9	63	7	26	1	11	1	2	25	25	2	2	5	14
11月	7	17	1	2	7	37	6	26	1	8	0	0	32	32	2	2	4	10
12月	9	20	1	2	6	37	7	25	1	8	0	0	14	14	2	2	3	7
1月	7	18	0	0	7	38	6	19	1	10	0	0	11	11	2	2	4	12
2月	8	20	1	2	6	38	5	22	1	8	1	2	10	10	2	2	3	8
3月	7	19	1	2	7	48	4	19	1	10	0	0	19	19	2	2	4	12
計	90	221	7	14	84	542	71	263	11	96	4	8	247	248	44	24	46	128

ボランティア活動実績

- ・おはなし会 毎週土曜日等 (演者：おはなしボランティア, 年間延べ聴衆数 2, 058人)
- ・修理冊数 2, 356冊 (修理ボランティア)
- ・おとなのためのブックトーク 12回実施 (地域文化ボランティア)
- ・いとをかし古典ブックトーク 12回実施 (地域文化ボランティア)
- ・クリスマスプレゼント作成 (児童サービスボランティア) 12月
- ・図書リサイクル協力 (配架ボランティア) 2月

14. 所蔵雑誌・新聞一覧

1	I/O	51	キネマ旬報	101	相撲
2	AERA	52	暮しの手帖	102	正論
3	アクアライフ	53	Clara	103	世界
4	AXIS	54	CREA TRAVELLER	104	装苑
5	アサヒカメラ	55	クロワッサン	105	ソトコト
6	明日の友	56	群像	106	ダ・ヴィンチ
7	アニメージュ	57	芸術新潮	107	たくさんのふしぎ
8	安心	58	月刊クーヨン	108	Tarzan
9	&プレミアム	59	月刊自家用車	109	卓球王国
10	一個人	60	現代詩手帖	110	旅の手帖
11	一枚の繪	61	現代農業	111	たまごクラブ
12	田舎暮らしの本	62	航空ファン	112	短歌
13	イラストレーション	63	コットンタイム	113	Dancyu
14	English journal	64	こどもとしょかん	114	ちいさなかがくのとも
15	Wedge	65	子供の科学	115	CHANTO
16	うかたま	66	こどものとも	116	中央公論
17	歌の手帖	67	こどものとも 0・1・2	117	つり人
18	美しいキモノ	68	こどものとも 年少版	118	Disney fan
19	栄養と料理	69	こどものとも 年中向き	119	鉄道ファン
20	エコノミスト	70	この本読んで	120	テニスマガジン
21	SFマガジン	71	ゴルフダイジェスト	121	テルミ
22	ESSE	72	碁ワールド	122	天文ガイド
23	NHKきょうの健康	73	Cycle Sports	123	Tokyo walker
24	NHKきょうの料理	74	サッカーキング	124	ドゥーパ!
25	NHK趣味の園芸	75	サライ	125	特選街
26	NHKすてきにハンドメイド	76	サンデー毎日	126	図書館雑誌
27	NHKみんなのうた	77	散歩の達人	127	飛ぶ教室
28	FQ JAPAN	78	JTB時刻表	128	Number
29	MJ無線と実験	79	CNN English Express	129	Nicola
30	LDK	80	CD journal	130	日経woman
31	ELLE DECOR	81	Jazz Life	131	日経サイエンス
32	園芸ガイド	82	週刊ダイヤモンド	132	日経トレンディ
33	ENGINE	83	週刊東洋経済	133	日経パソコン
34	おかずのクッキング	84	週刊文春	134	日経ビジネス
35	Oggi	85	週刊ベースボール	135	日経PC21
36	男の隠れ家	86	ジュニアエラ	136	日経ヘルス
37	おとなの週末	87	将棋世界	137	日経マネー
38	おりがみ	88	小説新潮	138	Newsweek (日本版)
39	オール讀物	89	常陽藝文	139	Newsがわかる
40	オレンジページ	90	新建築 住宅特集	140	Newton
41	カー&ドライバー	91	新潮	141	ねこ
42	科学	92	SWITCH	142	農業いばらき
43	かがくのとも	93	スイミングマガジン	143	ノジュール
44	岳人	94	数学セミナー	144	Non-no
45	かぞくのじかん	95	スクリーン	145	俳句
46	学校図書館	96	Stereo	146	俳句界
47	家庭画報	97	STORY	147	ハウジング
48	カメラマン	98	すばる	148	Birder
49	からだにいいこと	99	住まいの設計	149	バスケットボール
50	ガルヴィ	100	墨	150	母の友

151	バレーボール	174	本の雑誌	197	歴史街道
152	P i a n o	174	Mac Fan	198	歴史群像
153	PHP	175	MAMOR	199	レタスクラブ
154	PHP のびのび子育て	176	Mr. PC	200	ROKIN' ON JAPAN
155	美術手帖	177	ミステリマガジン	201	ロボコンマガジン
156	B i g t o m o r r o w	178	ミセスのスタイルブック	202	W a n
157	美的	179	m i l s i l	203	Better Homes and Gardens
158	B e e p a l	180	Men' s E X	204	ESQUIRE
159	ひよこクラブ	181	Men' s C L U B	205	Hir@gana times
160	F o r b e s J A P A N	182	Men' s n o n ・ n o	206	marie claire
161	婦人画報	183	MORE	207	National Geographic
162	婦人公論	184	MOE	208	National Geographic KIDS
163	婦人之友	185	モーターサイクリスト	209	Popular science
164	武道	186	モダンリビング	210	Reader' s Digest (英)
165	BRUTUS	187	モノマガジン	211	TIME
166	プレジデント	188	やさい畑	212	Weekly Chosun
167	プレジデントFamily	189	山と溪谷	213	亞洲週刊
168	フローリスト	190	ゆうゆう	214	天下雑誌
169	文學界	191	ラジコンマガジン	215	Домашний очаг (露)
170	文藝	192	ランナーズ		
171	文藝春秋	193	L E E		
172	V o i c e	194	留学ジャーナル		
173	法学教室	195	レコード芸術		

【一般紙】

- 1 朝日新聞
- 2 産経新聞
- 3 日本経済新聞
- 4 毎日新聞
- 5 読売新聞
- 6 朝日新聞 (夕刊)
- 7 日本経済新聞 (夕刊)
- 8 毎日新聞 (夕刊)
- 9 読売新聞 (夕刊)

【地方紙】

- 10 茨城新聞
- 11 東京新聞
- 12 福島民報
- 13 福島民友

【スポーツ紙】

- 14 スポーツ報知
- 15 日刊スポーツ

【専門紙】

- 16 日刊工業新聞
- 17 日経産業新聞
- 18 日経流通新聞

【政党機関紙】

- 19 しんぶん赤旗
- 20 公明新聞
- 21 社会新報
- 22 自由民主
- 23 週刊新社会

【外国語新聞】

- 24 The Japan News
- 25 The Japan Times
/International-
New York Times
- 26 人民日報 (中国)
- 27 東亜日報 (韓国)

【子ども向け新聞】

- 28 朝日小学生新聞
- 29 毎日小学生新聞
- 30 週刊ST
- 31 常陽小学生新聞

15.雑誌スポンサー制度

つくば市立図書館では、雑誌資料提供の場を広告媒体として活用することにより、民間事業者等の情報発信の場を提供するとともに、図書館の財源を確保し、所蔵資料、施設、サービスのより一層の充実を図り、地域と連携し図書館からつくばの教育を応援することを目的として、雑誌スポンサー制度を実施しています。

本年度は10件のスポンサー様が15誌の雑誌に広告を掲出しています。

スポンサーになっていただくと、

- ① 選択いただいた雑誌の最新号カバー及び棚蓋にスポンサー名及び広告を掲出します。
- ② 図書館ホームページや館内掲示等でスポンサー名を紹介します。
- ③ スポンサーがつくばの教育を応援してくださっていることをPRできるように、企業や店舗などに掲示物を提供します。

スポンサー料は雑誌1誌につき15,000円（年度途中からは月額1,250円として算出します）。支払い方法は、納入通知書での振込みとなり、支払いに必要な一切の経費はスポンサー負担になります。スポンサー認定期間は年度を単位として、決定の翌月から当該年度末までです（更新が可能です）。

詳しい雑誌リストや申込要件方法等については、図書館ホームページを御覧いただくか、中央図書館までお問合せください。

令和元年度 つくば市の図書館概要

発行 令和元年8月
発行者 つくば市立中央図書館
つくば市吾妻二丁目8番地
TEL 029(856)4311
FAX 029(856)6277
